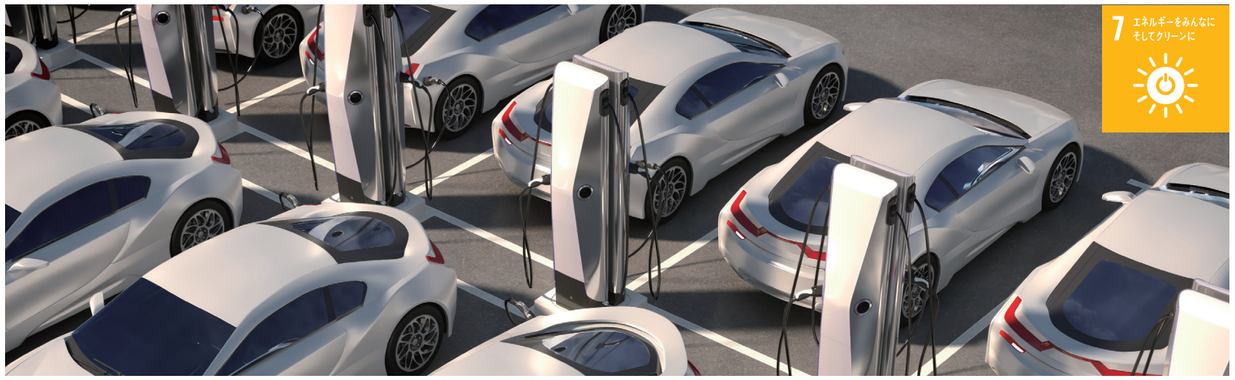
SDGs達成に向けた取組み

環境配慮型パーキング
自走式駐車場の機能とサービス



※画像はイメージです。

地球にやさしい駐車場を

世界中で取り組まれている「SDGs（持続可能な開発目標）」。
それは私たちの経営理念「技術をもって社会の発展に貢献する」にぴったり合っていました。
パーキング事業の自走式駐車場では「再生可能エネルギーを電力に使用する」といったエネルギー面の取組みや
「災害時の津波避難・ドローンによる物資供給拠点」等の災害への備えを通じて、SDGsの達成に貢献します。

電力コストの最小化、充電機会の最大化

輪番充電システム

- 電源容量を変えずに充電ポートの増設が可能
- 利用者の充電機会が増加
- EV利用を促進、CO_2排出削減に貢献

再生可能エネルギーの利用

太陽光発電システム

- 併設施設と系統連携し効率的に電力を使用 契約電力量、電力量料金を最適化し、電力コストを削減
- 災害発生時のエネルギーステーションとして活用
- 再生可能エネルギー利用で環境に配慮

災害への備え

11 住み続けられるまちづくりを　17 パートナーシップで目標を達成しよう

気候変動に起因する自然災害に対して、駐車場を活用した防災・減災の促進に取り組みます。

地域防災拠点としての駐車場

災害に強い自走式駐車場

- 災害時の津波避難スペース、物流供給拠点として従業員や周辺住民の安全確保に寄与
- 地域貢献のシンボルとしての活用

将来のモビリティに対応したインフラ

ドローン物流システム

- 災害時、孤立した地域への物資供給拠点として
- ドローンから自動運転モビリティへの荷物の無人受け渡しを実現

駐車場の新たな利用

EVによる緊急時の電力供給（V2X）

- エネルギーステーションとしてEVからの電力供給に切り替え場内照明や携帯充電などの電源として活用
- EVを各地域へ向かわせ、電源車として利用

人と環境にやさしい駐車場

13 気候変動に具体的な対策を

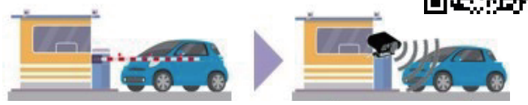
自走式×IoTによるCO_2削減

サイネージによる場内誘導

- うろつき運転減少、事故減少
- 場内渋滞緩和

ゲートレス

- 管制機器への接触事故減少
- 出入口渋滞緩和



Withコロナ

非接触・非対面・キャッシュレスの実現

- 触れる事への不安払拭
- 感染リスクの低減
- 駐車券トラブル解消
- 高額紙幣、新紙幣にとらわれない精算
- 駐車券コスト不要、ランニングコスト削減

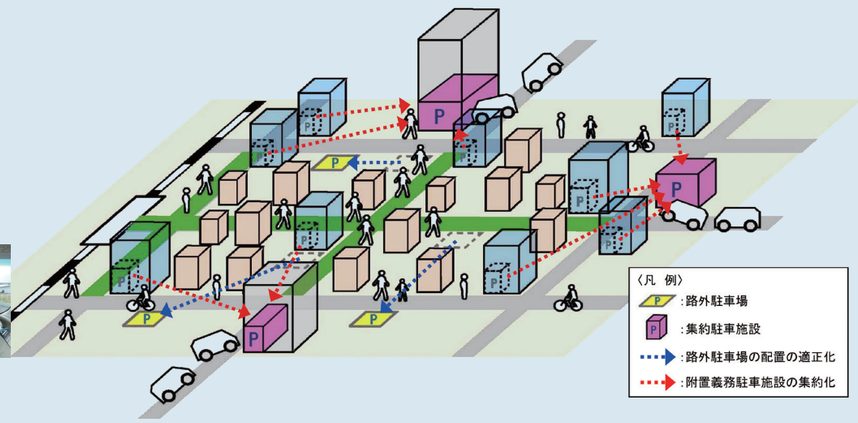
駐車場設備の省エネルギー化

駐車場初となる建築物省エネルギー性能表示制度（BELS）最高評価（★5）を取得しました 。
BELSは、国土交通省から示されたガイドラインに基づき、第三者機関により評価が行われます。

将来のモビリティに対応した自動バレーパーキング

入庫時に車を降りたら、駐車は車とパーキングにお任せ。
出庫時は、予約した時間に指定場所へ行けばそこに車が待っていてくれる―こうした未来を見据え、
IUKは国内で初めて自走式駐車場・機械式駐車場の閉鎖空間における自動運転・自動駐車技術を確立。
駐車場内に利用者が立ち入らない自動バレーパーキング（※1）を実現させました（※2）

- 駐車場内の事故ゼロを目指す
- 車室スペースの有効活用
- 駐車場内の移動時間・手間削減
- 省人化
- フリンジパーキングへの展開



※1 車両の駐車や出庫を代行するサービスのこと　※2 2019年12月25日プレスリリース

3 すべての人に健康と福祉を　9 産業と技術革新の基盤をつくろう　11 住み続けられるまちづくりを　13 気候変動に具体的な対策を

フリンジパーキング（集約駐車場）から
市内中心部までは公共交通機関や
シェアサイクルを利用

IHI運搬機械株式会社